

アートを身近で体験しませんか。

「かすがい」でも アート・ドア」「わく書つぷ」では、学校や町内会、福祉施設などへ、芸術家や専門家を講師として派遣します。皆さんの集まる身近な場所で、文化や芸術を気軽に鑑賞・体験してください。

対 市内に会場を用意できる団体

※申し込み多数の場合は抽選

申 3月2日(水)までに、所定の用紙(市ホームページ、かすがい市民文化財団ホームページ、市の主な公共施設に用意)に記入し、直接か郵送、Eメールで、

〇かすがいどこでもアート・ドア

〒486-10844

鳥居松町5-4-4

かすがい市民文化財団

(wst@kasugai-bunkai.jp) <

〇わく書つぷ

〒486-18686

春日井市文化・生涯学習課

(bunshyo@city.kasugai.lg.jp) <

※材料費などは派遣希望団体の負担となります。

詳しくは、チラシ(市の主な公共施設に用意)か、各ホームページ(右下QRコード)を見てください。



かすがい市民文化財団ホームページ



市ホームページ

かすがい どこでもアート・ドア

音楽プログラム(鑑賞型)

さまざまなジャンルアーティストが公演やワークショップを通して特別なアートの時間を届けます。



【ソプラノ、バイオリン、ピアノ】 ASTER



【ピアノ】内匠慧 (春日井広報大使)



【津軽三味線】馬場淳史 (春日井広報大使)

伝統芸能プログラム(鑑賞型)



【日本舞踊】藤間勘揚、藤間勘之介



【社会人落語】なるみ家笑天

その他、春日井市を中心に活動する若手音楽家を派遣します。お問い合わせ...かすがい市民文化財団(☎85-16868)

書プログラム(体験型)

市内外で活動する書家を講師として派遣。授業で学ぶ習字とは違う、新たな書の魅力を体験できます。

わく書つぷ



【書】原田凍谷



【書】武内峰敏



【篆刻(てんこく)】小川大樸

問い合わせ:文化・生涯学習課(☎85-16079)

春日井 創想



2022

5月の市長選挙

市長 伊藤 太

昨年12月の市議会一般質問において、私の4期16年間の足跡を振り返り、その内容に高い評価をしていただきながら、5期目に対する私の考え方について質問をいただきました。

私は、「これからの未来を春日井市を愛する新しい人によって進められる時期であると考えています」と応えさせていただきました。そして数日後、中日・朝日・毎日・読売・中部経済の各新聞社とNHKの記者さんとの会見を開き、「5月の市長選挙には出馬しないで勇退する」とことを表明させていただきました。

年末から年始にかけて、お会いする方やメール、電話、そして年賀状などで「長い間ご苦労様」「春日井市は変わったね」と、ありがたいお言葉をいただきました。本当に多くの方々を支えてくださったおかげです。改めてお礼を申し上げます。

この時期は、現在進めている数々の事業や新たな事業の検

証、令和4年度の実施内容に対する予算への反映、市民の皆様や市議会の各会派からの提案や要望の調整、国や県の動向を踏まえた対応、新型コロナウイルス対応など、今、そして来年度の市政の方向性をまとめる、重要な時期です。私の任期は5月27日までですが、その責務を果たすため誠心誠意、全力で市政運営に取り組んでいます。

さて、今年は壬寅(みずのえと)ら)年です。壬寅には「新しい芽が成長する」「新しい日常が始まる」という意味があるそうです。コロナの感染状況は、今だ終息の気配が見えませんが、きっと今年には「笑顔あふれる新しい春日井」になると信じています。

